令和５年度
事業報告

第１号議案

1. 令和5年度事業報告

1.1 議事・顕彰・講演会・親睦

1.1.1 総会

(1) 第81回定時総会

令和５年5月19日（金）13：00～13：50

於：明治記念館1階「末広の間」

出席者構成総数　66社

本人出席　37社

委任状　15社

出席率　79%

①第1号議案　令和4年度事業報告及び決算報告承認の件

②第2号議案　令和5年度事業計画案及び予算案審議の件

③第3号議案　役員選任の件

④第4号議案　常任理事報酬等の件

(2) 第48回試験機事業功労者表彰式

令和5年5月19日（金）14：00～14：30

於：明治記念館　千歳の間（東館1階）

受賞者：9社　14名

試験機事業功労表彰者（敬称略・五十音順）

青木	正夫	㈱東京衡機試験機
荒川	克尚	㈱島津アクセス
柿木	俊彦	㈱ミツトヨ
重信	公男	㈱昭和測器
清水	敦史	㈱島津製作所
鈴木	隆久	エミック㈱
田村	勉	㈱島津アクセス
中村	大輔	スガ試験機㈱
野崎	一彦	㈱東京衡機試験機
原田	茂起	エスペック㈱
細谷	寿徳	㈱東洋精機製作所
松下	和裕	㈱島津製作所
吉野	智史	スガ試験機㈱
渡邊	宏行	㈱東洋精機製作所

(3) 講演会

令和5年5月19日（金）14：50～16：20

於：明治記念館　1F「芙蓉の間」

講師：平出　淑恵 氏　：㈱コーポ 幸 代表取締役

国際線のCA時代にソムリエ資格を取得した講師は、各国のワイナリーを訪問し、そのワイン産地での経験からさらにそのワインに愛着を持つという経験をした。そして思い描いたのが、ほぼ日本国内でしか飲まれていない日本酒がワインのような世

第１号議案

1. 令和5年度事業報告

1.1 議事・顕彰・講演会・親睦

1.1.1 総会

(1) 第81回定時総会

令和５年5月19日（金）13：00 ～ 13：50

於：明治記念館1階「末広の間」

出席者構成総数　66社

本人出席　37社

委任状　15社

出席率　79%

①第1号議案　令和4年度事業報告及び決算報告承認の件

②第2号議案　令和5年度事業計画案及び予算案審議の件

③第3号議案　役員選任の件

④第4号議案　常任理事報酬等の件

(2) 第48回試験機事業功労者表彰式

令和5年5月19日（金）14：00 ～ 14：30

於：明治記念館　千歳の間（東館1階）

受賞者：9社　14名

試験機事業功労表彰者（敬称略・五十音順）

青木	正夫	㈱東京衡機試験機
荒川	克尚	㈱島津アクセス
柿木	俊彦	㈱ミツトヨ
重信	公男	㈱昭和測器
清水	敦史	㈱島津製作所
鈴木	隆久	エミック㈱
田村	勉	㈱島津アクセス
中村	大輔	スガ試験機㈱
野崎	一彦	㈱東京衡機試験機
原田	茂起	エスペック㈱
細谷	寿徳	㈱東洋精機製作所
松下	和裕	㈱島津製作所
吉野	智史	スガ試験機㈱
渡邊	宏行	㈱東洋精機製作所

(3) 講演会

令和5年5月19日（金）14：50 ～ 16：20

於：明治記念館　1F「芙蓉の間」

講師：平出　淑恵 氏　：㈱コーポ 幸 代表取締役

国際線のCA時代にソムリエ資格を取得した講師は、各国のワイナリーを訪問し、そのワイン産地での経験からさらにそのワインに愛着を持つという経験をした。そして思い描いたのが、ほぼ日本国内でしか飲まれていない日本酒がワインのような世

界の酒になったら、日本中の酒処が世界に紹介され、蔵のある地域を愛してくれる人たちを海外に増やす事が出来るのではないかということでした。

「Sakeから観光立国」大きな夢ですが、それに向かってまい進しています。

(4) 定例懇親会

令和5年5月19日（金）16：30 ～ 18：30

於：明治記念館　1F 「末広の間」

参加者数：81名（会員77名　講演会講師、経産省2名、顧問）事務局2名除く

1.1.2 令和5年度新年賀詞交歓会

開催日：令和6年1月19日（金）15：00 ～ 17：00

於：フォレストテラス明治神宮　2階「欅の間」

参加者：65名（会員58名、経産省、取引先2名、顧問、優待者3名）事務局2名除く

1.2 組織と人事

1.2.1 役員（敬称略・名簿順）

（令和5年5月19日　第81回定時総会で承認）

会　長	石田　雅昭	エスペック㈱　代表取締役会長
副会長	小嶋　淳平	ＩＭＶ㈱　代表取締役社長
	野村　篤史	新東科学㈱　代表取締役社長
	上野　正男	㈱東京衡機試験機　代表取締役社長
専務理事	冨士原正義	（一社）日本試験機工業会
理　事	関川　　博	㈱いすゞ製作所　代表取締役社長
	森　　淳	インストロン　ジャパン　カンパニイリミテッド　代表者　社長
	内田　愼哉	㈱大西熱学　技術顧問
	川﨑　健史	㈱島津製作所　分析計測事業部　試験機ビジネスユニット　ビジネスユニット長
	源田　英滋	神栄テクノロジー㈱　計測・試験機器事業部　試験機事業担当部長
	名取　悦二	スガ試験機㈱　取締役　製造本部　本部長
	太田　好則	㈱東洋精機製作所　代表取締役社長
	前川徳太郎	㈱前川試験機製作所　代表取締役社長
	山口　誉晃	㈱ミツトヨ　グローバルマーケティング本部　商品販売戦略部　形状・試験機営業推進課　課長
監　事	井下　芳雄	エミック㈱　技術顧問
	尾崎　達也	㈱井谷衡機製作所　取締役会長
相談役	岡崎　由雄	㈱東京衡機　特別顧問

1.2.2 委員会委員長

令和5年5月19日

企画委員会	小嶋　淳平	ＩＭＶ㈱　代表取締役社長
総務委員会	上野　正男	㈱東京衡機試験機　代表取締役社長
材料試験技術委員会	松本　　大	㈱フューチュアテック　取締役国内営業部長　兼 営業技術部長
環境装置技術委員会	田中　浩和	エスペック㈱　開発本部　シニアスペシャリスト
展示会・セミナー委員会	源田　英滋	神栄テクノロジー㈱　計測・試験機器事業部　試験機事業

			担当部長
広報委員会	川﨑　健史	㈱島津製作所	分析計測事業部 試験機ビジネスユニット ビジネスユニット長

1.2.3　会員状況

(1) 入会

株式会社エリオニクス（第Ⅰ類正会員）令和5年7月1日（第361回理事会承認）

(2) 退会

豊光エンジニアリング株式会社（第Ⅰ類正会員）　令和5年12月31日

(3) 合併

株式会社A&Dマニュファクチャリンと株式会社サム電子機械が合併し全ての業務を株式会社A&Dマニュファクチャリングが継承した。　令和6年4月1日

(4) 令和6年5月24日現在の会員状況

第Ⅰ類正会員　50社
第Ⅱ類正会員　15社
賛助会員　6社　計71社

1.3　委員会事業報告

1.3.1　企画委員会

(1)「次世代経営研修会」を開催（4回／年）

・第3回開催

開始日：令和5年5月30日（火）12：30 ～ 17：00
場　所：ＩＭＶ株式会社　本社　会議室　参加者：13名参加
講　師：㈱大塚商会　三宅　恒基　氏
主な研修内容
「経営資源」認識に必要な経営知識／ステークホルダー分析／バリューチェーン／組織能力／社員の能力向上／モチベーションを高めるリーダーシップ

・第4回開催

開始日：令和5年8月30日（水）12：30 ～ 17：00
場　所：アーバンネット神田カンファレンス2B　参加者：10名参加
講　師：㈱大塚商会　三宅　恒基　氏
主な研修内容
SWOT 分析～クロス SWOT 分析／戦略オプションの抽出／重要な戦略課題の選択／戦略シナリオの作成／一貫性と整合性の確認

・第5回開催

開始日：令和5年11月16日（木）12：30 ～ 17：00
場　所：アーバンネット神田カンファレンス2B　参加者：12名参加
講　師：㈱大塚商会　清水　詠　氏
主な研修内容
PEST+E 分析／5フォース分析／ステークホルダー分析／イシュー設定

・第6回開催

開始日：令和6年3月11日（月）12：30 ～ 17：00
場　所：アーバンネット神田カンファレンス2B　参加者：11名参加

講　師：㈱大塚商会　清水　詠　氏
主な研修内容
これまでの戦略策定＆実行の追体験／RPV 分析 ケイパビリティ分析 バリューチェーン分析から“型”を抽出／“型”に基づき定めた“イシュー”における“目的”の設定／ビジョン 理想の姿 との整合性確認

(2) 出版物の発行

・世界初の材料試験と環境試験を併せた書籍を発行した。
書 籍 名：「現場に役立つ材料試験・環境試験」
ＩＳＢＮ：978-4-416-92372-6
発 行 日：令和6年3月27日（水）
発行部数：1,200部
販売単価：3,960円（税込み）

1.3.2 総務委員会

(1) 第81回定時総会の開催（定時総会資料の作成）
令和5年5月19日（金）13：00 ～ 18：30　場所：明治記念館

(2) 令和5年度　賀詞交歓会開催
令和6年1月19日（金）15：00 ～ 17：00　場所：フォレストテラス明治神宮　2階「欅の間」

(3) 日本試験機工業会会員の年間市場情報の収集と集計（2022年の販売額は前年1.6%増加）

(4) 予算管理と会計報告

(5) 研修会の開催

・第16回材料試験・環境試験基礎研修会開催
開催日時：令和5年7月12日（水）10：30 ～ 16：30
開催場所：アーバンネット神田カンファレンス　3B+3C
参 加 者：20社　63名参加

・第8回「ヒューマンスキルセミナー」開催（OJTトレーナー育成・コーチング研修）
開催日時：令和5年11月7日（火）10：30 ～ 18：30
参 加 者：15社40名
開催場所：アーバンネット神田カンファレンス　3B+3C
講　　師：㈱大塚商会　メイン講師　濱中　弥生　氏　ザブ講師　長嶋　純子　氏
研修内容：心構えの大切さ、後輩を育てながら自分のスキル・モチベーションアップにもつながることを認識する／新人の目線で接する大切さ、他者理解の重要性を理解する／想定される状況の対応方法をディスカッションすることで実践する際のヒントを得る。

1.3.3 材料試験技術委員会

・材料試験技術委員会：年4回実施（正副委員長及び分科会長）
・材料試験・環境装置合同技術委員会：地方セミナーを名古屋市で開催（詳細は1.4.2項）
・国際会議：ISO/TC164アメリカ開催　当工業会関係者は3名が参加した。
開催日程：令和5年9月25日（月）～ 29日（金）
・日本鉄鋼連盟　第三者委員会に参画
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会の講師担当
・広報誌「TEST」材料試験分野執筆

・出版物の編集作業実施し3月27日に発行

(1) 静的強度試験分科会

・JIS B 7742「材料試験機－速度の校正方法及び検証方法」の制定発行（8月21日発行）
・国際会議：ISO/TC164アメリカ開催へ参加　1名派遣
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会及び名古屋セミナーでの講師担当

(2) 硬さ試験分科会

・硬さ試験分科会を開催（2回）
・機械試験分野「F0201」分科会へ参加
・国際会議：ISO/TC164アメリカ開催へ参加
・硬さ標準トレーサビリティ研究会との連携（4回実施）
・第23回力学量標準トレーサビリティ・ワークショップでの発表
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会及び名古屋セミナーでの講師担当

(3) 疲れ・靱性試験分科会

・国際会議：ISO/TC164アメリカ開催へ参加
・JIS B 7722「金属材料のシャルピー衝撃試験－試験機の検証」及びJIS B 7740「金属材料のシャルピー衝撃試験－試験機の検証用基準試験片」の問い合わせ対応
・JIS B 7755「金属用シャルピー振り子式衝撃試験－計装化装置」を原案作成公募に申請した。
・シャルピー衝撃試験機調査WGの活動でISO 148-1、ISO 148-2、およびISO 148-3の改正内容の確認

(4) 校正分科会

・第20回校正分科会を実施
・技能試験実施に当たり技術委員会を発足（4回実施）
・技能試験を実施

JTM-H011　硬さ区分：ブリネル硬さ試験機等　ブリネル硬さ標準片（参加2事業者）
JTM-H012　硬さ区分：ブリネル硬さ試験機等　ブリネル硬さ試験機（参加10事業者）
JTM-H013　硬さ区分：ビッカース硬さ試験機等　ビッカース硬さ標準片（参加3事業者）
JTM-H014　硬さ区分：ビッカース硬さ試験機等　ビッカース硬さ試験機（参加15事業者）

・第23回力学量標準トレーサビリティ・ワークショップの実施（詳細は1.5項）
・独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）及び国立研究開発法人産業技術総合研究所との情報交換

1.3.4 環境装置技術委員会

・環境装置技術委員会：年4回実施（正副委員長及び分科会長）
・広報誌「TEST」環境試験分野執筆
・JTM規格質問への都度対応を実施
・IEC/TC 104 へ参加
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会の講師を担当
・出版物の編集作業実施し3月27日に発行
・公益社団法人日本冷凍空調学会が主催する「R23代替冷媒に関する調査研究」に4回参加

(1) 機械環境分科会

・振動、衝撃に関する用語集の作成

・ISO TC108/SC6「機械振動と衝撃」の国際会議への参加
・IEC/TC104（環境条件とその分類及び試験方法専門委員会）国内委員会及びJIS化委員会への参加
・広報誌「TEST」への投稿、出版物編集への参画（振動試験編）
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当
・第17回総合試験機器展（TEST2023）・専門セミナー」での講師担当

(2) 気象環境分科会
・JTM（日本試験機工業会）規格　JTM-K09の改正発行
・IEC/TC104（環境条件とその分類及び試験方法専門委員会）国内委員会及びJIS化委員会への参加
・広報誌「TEST」への投稿、出版物編集への参画（気象環境試験編）
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当
・「第17回総合試験機器展（TEST2023）・専門セミナー」での講師担当

(3) 腐食環境分科会
・塩水噴霧、ガス腐食に関する用語集の作成
・広報誌「TEST」への投稿、出版物編集への参画（腐食試験編）
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当
・「第17回総合試験機器展（TEST2023）・専門セミナー」での講師担当

(4) 耐候（光）性分科会
・耐候性試験に関する用語集の作成
・JTM-G01「メタルハライドランプ方式試験機」規格の改正への取組
・広報誌「TEST」への投稿、出版物編集への参画（耐候性試験編）
・第16回材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当
・「第17回総合試験機器展（TEST2023）・専門セミナー」での講師担当

1.3.5 展示会・セミナー委員会
・第17回総合試験機器展「TEST2023」の開催
1.4項 委員会活動報告詳細を参照

1.3.6 広報委員会
(1) 広報誌分科会
・広報誌「TEST」4回発行　4月　7月　9月　1月
Vol.67　カーボンニュートラル実現の為には？～水素・アンモニアの活用～
Vol.68　カーボンニュートラル実現の為には？～新技術を利用した素材と加工について～
Vol.69　カーボンニュートラル実現の為には？～二酸化炭素のあり方～
Vol.70　試験データの信頼性向上　～データ・インテグリティ対応～
・令和6年2月16日（金）広島市工業技術センター見学

(2) ホームページ分科会
・役員名簿／会員一覧／規格一覧表／イベントページ／技術委員会情報（活動計画・議事録・技術資料）の掲載／その他

1.3.7 時限立法特別対応

(1) 平成28年7月1日に施行された「中小企業等経営強化法」の「経営力向上設備等に関する税制措置制」のうち経営強化税制（A類型）の発行を経済産業省の要請に対応し実施している。

(2) 平成30年6月6日 生産性向上特別措置法（先端設備等導入計画）が施行された。

・令和3年4月、適用期限が2年延長された。

・令和5年4月、「中小企業経営強化税制：法人税」は、令和7年3月31日まで適用期限が2年間延長された。

(3) 実績

・設備の種類：器具・備品

・設備の用途：試験・測定

・期間（器具備品）：(1) 令和5年4月1日～令和7年3月31日

・発行手数料：日本試験機工業会会員（1件につき1,000円）

非　会　員（1件につき4,000円）

・発行実績：（平成29年4月1日～令和6年3月31日）995件

・発行実績：（令和5年4月1日～令和6年3月31日）72件

1.4 委員会活動報告詳細

1.4.1 第17回総合試験機器展「TEST 2023」
実行委員会

総合本部長：石田　雅昭（日本試験機工業会会長）

TEST 2023実行委員会（敬称略）

総合本部長：石田　雅昭　エスペック㈱
実行委員長：源田　英滋　神栄テクノロジー㈱
副委員長　：岩永　幸満　㈱島津製作所
　　坂本　佳昭　エスペック㈱
委員　　：石橋　鉄平　IMV㈱
　　高杉　和佳　岩崎電気㈱
　　原　　勝洋　インストロンジャパンカンパニイリミテッド
　　大懸　康人　㈱大西熱学
　　平野　喜敬　㈱東京衡機試験機
　　田村　喜通　㈱東洋精機製作所
　　鈴木　尚志　㈱前川試験機製作所
　　白井　太朗　㈱ミツトヨ
事務局　　：冨士原正義　（一社）日本試験機工業会

展示促進小委員会

主査　：岩永　幸満　㈱島津製作所
副主査：坂本　佳昭　エスペック㈱
　　大懸　康人　㈱大西熱学
　　平野　喜敬　㈱東京衡機試験機
　　田村　喜通　㈱東洋精機製作所
　　鈴木　尚志　㈱前川試験機製作所

セミナー小委員会

主査　：石橋　鉄平　IMV㈱
副主査：原　　勝洋　インストロンジャパンカンパニイリミテッド
　　高杉　和佳　岩崎電気㈱
　　白井　太朗　㈱ミツトヨ

第17回総合試験機器展「TEST 2023」の開催
テーマ：未来につなぐ試験と計測“見せる信頼－確かな品質”
会　期：令和5年9月13日（水）～15日（金）
会　場：東京ビックサイト　東4ホール
・展示規模［（ ）内は前回規模］
企業団体：60（46）小間数：97（85）
・TEST展来場者数：8,667（4,179）前年比207％
・来場者数は大幅に増加したが2019年開催時には戻っていない。

・基礎セミナーについては、多くの講演が満席となった。

1.4.2「材料試験、環境装置合同技術委員会」合同技術委員会

・材料試験技術委員会

JTM地方セミナーを名古屋市で開催

基調講演講師：三浦　博己　氏（国立大学法人豊橋技術科学大学　機械工学系　教授　工学博士）

基調講演タイトル：「超微細粒組織とヘテロナノ組織研究に関する最近の話題」

「硬さ試験の基礎講座」：硬さ試験分科会長　松本　大　氏　㈱フューチュアテック

「引張・圧縮試験の基礎講座」：静的強度試験分科会　布施　寿則　氏　㈱島津製作所

「疲労試験の基礎講座」：疲れ・靭性試験分科会長　堀川　純　氏　㈱島津製作所

開催日：12月7日（木）13：30～17：00

場　所：名古屋市（ホテル メルパルク名古屋　サルビアの間）

参加者：48名

1.4.3　第16回材料試験・環境試験基礎研修会

・材料試験技術委員会

開催日時：令和5年7月12日（水）10：30～16：30

開催場所：アーバンネット神田カンファレンス　3B+3C　参加者：21社　63名

研修内容及び講師は以下の通り

①硬さ試験	松本	大　氏	㈱フューチュアテック
②引張・圧縮試験	布施	寿則　氏	㈱島津製作所
③疲労試験	堀川	純　氏	㈱島津製作所
④高分子材料試験	松原	毅　氏	㈱東洋精機製作所
⑤耐候（光）性試	国広	恵子　氏	スガ試験機㈱
⑥気象環境試験	小寺	弘一　氏	エスペック㈱
⑦衝撃・落下試験	川口	和晃　氏	神栄テクノロジー㈱
⑧腐食環境試験	設楽	恭弘　氏	板橋理化工業㈱
⑨機械環境試験	井下	芳雄　氏	エミック㈱

1.5　力トレーサビリティ連絡会議及び硬さ標準トレーサビリティ研究会関連

（1）第23回力学量標準トレーサビリティ・ワークショップ

開催日：6月2日　開催場所：ホテルメルパルク横浜　参加者：196名（前回京都市：170名）

ｾｯｼｮﾝ1：実行委員会第22回アンケート集計報告　A&Dマニュファクチャリング　岩田　哲士　氏

ｾｯｼｮﾝ2：質量 サブミリグラム分銅の質量校正と自動校正装置の開発　国立研究開発法人産業技術総合研究所　質量標準研究グループ　大田　由一　氏

ｾｯｼｮﾝ3：力　近年の小容量・微小力標準に関する開発状況　国立研究開発法人産業技術総合研究所　計量標準総合センター　朱　俊方　氏

特別講演：医療機器マテリアルの現状と課題　－医療と工学の架け橋－　東京医科歯科大学名誉教授　大阪大学大学院　工学研究科　特任教授　神戸大学大学院医学研究科　客員教授　塙　隆夫　氏

ｾｯｼｮﾝ4：硬さ　ロックウェルJCSS 新 スキーム対応について

硬さ標準 トレーサビリティ研究会　株式会社井谷衡機製作所　尾崎　隆之　氏

ｾｯｼｮﾝ5：引張・圧縮試験（1）　ロードセルの製造方法と用語について

株式会社新菱　堀内　博文　氏

ｾｯｼｮﾝ6：引張・圧縮試験（2）ロードセルの単体校正

力トレーサビリティ連絡会議　A&Dマニュファクチャリング　岩田　哲士　氏

ｾｯｼｮﾝ7：トルク　パラメータ設計によるトルクメータ校正システムの改善

一般財団法人日本品質保証機構　中部試験センター　今井　雅也　氏